

# 中等教育教員養成における教科教育科目 および教育実習科目の授業改善および カリキュラム開発に関する研究

最終更新日：2016年6月30日

【プロジェクト代表者】  
理科教育講座  
准教授 甲斐 初美

## キーワード

アクティブラーニング・中等教員養成・理科・国語・カリキュラム開発・ファカルティ・ディベロップメント

## プロジェクトの内容（目的・方法・結果と意義）

本学の中等教育教員養成課程のカリキュラムにおける中等教科教育科目および教育実習科目(基礎実習および教育実習)に絞り、文化的に対極に位置づけられることが多い理科と国語科の二つの教科が共同し、Ⅱ期からⅥ期にかけて開講される個々の授業科目について、学生の学習観とその変革を捉えつつ、これまでの授業についてのリフレクション、および、ディープアクティブ・ラーニングを成立させるための授業改善を行い、互いの授業を参観し合うことで、指導の内容論的特性と方法論的特性を明らかにすることにより、教科の枠組みを越えて確定可能なカリキュラムレベルと、教科の特性を踏まえて構築しなければならないカリキュラムレベルを議論し、教科内の各授業間の接続についての再検討を行った。

具体的には、国語科教育研究Aでは、独話活動(交流型スピーチ)を行わせ、教員に必要な人前で含蓄のある話をする技能、他者の話を受け応答する能力、協同的態度で教室の聞き合う関係を構築していく能力を育成していたり、中等理科教育演習Ⅰ・Ⅱでは、グループ活動として教材研究を行わせることにより、物理・化学・生物・地学領域の教材に潜む課題について各自が主体的に見出し、それを解決するための教材を作成させるなどして、協働的に探究する能力を育成していたりと、個別学習や共同学習といった表層的な学習形態のみに注目するのではなく、学生の主体的な学習が実現していた。また、国語科教育研究Dや中等理科教育研究A、基礎実習(理科)では、中等教育に携わる彼ら自身の学習観を変革し、自己の概念体系に基づくアクティブ・ラーニングを真に経験させ、その上で、自己の成長を実感させるような手立てとして、授業時間内外で教員と学生相互の議論を充実させ、自律的な概念構築を促された。



国語科教育研究A 授業風景



中等理科教育演習Ⅱ 授業風景

## 成果の応用可能性（私たちの活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。）

本研究では、開講されている理科と国語科の中等教科教育科目の系統性を内容論的かつ方法論的に検討し、それを踏まえた上で、学年進行とともに開講される科目の中のどの科目で、そして、個々の科目の中のどのタイミングに、学生のアクティブ・ラーニングを促す多面的な活動としての教材研究ノート作成、授業分析、プレゼン発表、模擬授業実践等を位置づけていくべきかを議論してきたことで、これまで以上に、実践力のある中等教員の養成を実現していくことが可能な授業科目やカリキュラム編成についての提案ができるのではないかと考えられる。また、教科の枠組みを越えて確定可能なカリキュラムレベルと教科の特性を踏まえて構築しなければならないカリキュラムレベルが明確化され、本学の目指すべき中等教育教員養成の姿を具体的に構想していく上での重要な資料が提供可能となり、その成果を学内外に発信していくことも可能となると考える。

さらに、本研究プロジェクトの取り組み自体が、ファカルティ・ディベロップメントそのものであり、学生の授業時間外での学習を量的にも質的にも充実させていくことを視野に入れており、単位の実質化に向けた取り組みの有効な事例を示すことが可能になると考える。特に、学生による学習の量的充実や質的充実を実現するために、教員側からのフィードバック情報を密に与え、その過程と効果を複数教員で検討することを視野に入れていたため、本学におけるファカルティ・ディベロップメントの一事例としての資料提供も可能となると考える。

## このプロジェクトの形成に寄与した制度等

本研究成果は、平成27年度福岡教育大学教育総合研究所特設研究プロジェクト「中等教育教員養成課程における教育改善のための調査研究プロジェクト」による助成を受けたものである。

## プロジェクト構成員（所属・職名・氏名・役割分担）

	所属	職名	氏名	役割
共同研究者	理科教育講座	教授	森藤 義孝	中等教科教育科目(理科)の授業改善とカリキュラム整備
	理科教育講座	教授	坂本 憲明	中等教科教育科目(理科)の授業改善とカリキュラム整備
	国語教育講座	教授	前田 眞澄	中等教科教育科目(国語)の授業改善とカリキュラム整備
	国語教育講座	教授	山元 悦子	中等教科教育科目(国語)および基礎実習の授業改善とカリキュラム整備
	国語教育講座	教授	河野 智文	中等教科教育科目(国語)の授業改善とカリキュラム整備